

4 本時 2組(6/11)

(1) 本時の目標

語と語や文と文との続き方に注意しながら、書き表すことができる。

(2) 本時の展開

	学習活動	指導上の留意点	◇評価規準 (評価方法)
導入	1 前時を振り返り、本時のめあてを確認する。	・前時までの学習内容を想起し、学習の見通しをもてるようにする。	
	しらせたいものをことばでかこう。		
	2 話を聞く時の姿勢や態度について確認する。	・「あいづち あいうえお」や「ハンドサイン」を活用できるようにする。	
展開	3 お家の人がよく分かるように伝えるには、どうしたらよいかペアで話す。(尊) ・メダカ・エビでの活動を想起させる。	・紹介をする文を詳しく書くには、どのようなことに注意してメモすればよいかを視点に話し合うようにする。(ワークシート使用)	◇友達の意見を聞いたり、自分の意見を伝えたりできる。(観察・発言)
	4 ポニーについて、気付いたことを絵のまわりに短い言葉(メモ)で書き加えていく。	・気付いたことは、どのような観点で書いたらよかったのかを確認をする。	
まとめ	5 学習を振り返り、次時の見通しをもつ。 ・本時で学習したことをワークシートに書き込む。(表)(言)	・本時の学習を振り返り、ワークシートに記入するように指示する。	

(3)板書計画

ポニーの絵

よく見るところ

- ・ いろ
- ・ かたち
- ・ 大きさ
- ・ さわったかんじ
- ・ うごき
- ・ ようす

めあて

しらせたいものをことばでかこう。

しらせたいな、見せたいな